

PO アカデミージャーナル

投稿規定及び執筆要領

以下の投稿規定及び執筆要領は、本誌への投稿、および依頼原稿について適用します。

なお、本誌に採用された論文はオンライン公開されます。

◆投稿規定◆

1 投稿資格

本誌への投稿は筆頭著者を本会会員とします。「原著」、「症例報告」、「技術報告」、「調査報告」は正会員のみとし、「その他」に属する投稿については正会員以外の会員も投稿することができます。なお依頼原稿はこの限りではありません。

2 投稿区分

投稿区分は研究報告に属する「原著」、「症例報告」、「技術報告」、「調査報告」と、これらに属さない「その他」があり、義肢装具および関係分野に関する内容に限ります。

- 1) 原著：論理的かつ明確な構想に基づき、自分自身の研究結果や成果をまとめ、ある種の結論を導き出したものであり、内容は新しい情報を提供し、かつ独創性のあるものに限られます。
- 2) 症例報告：ある疾患や障害に対する義肢装具の臨床経験、または特殊な症例に対する臨床経験についてまとめたものです。
- 3) 技術報告：義肢装具の製作方法や部品の加工方法などについて具体的に述べられたもので、技術的な内容を中心としたものです。
- 4) 調査報告：アンケートや実地調査などの結果を報告したもので、一定の結論が得られたものです。
- 5) その他：例えば「海外事情」、「セミナー報告」、「印象記」、「書評」などがあります。

3 投稿原稿の採否

原稿の採否および掲載巻号は、編集委員会において査読を行い決定します。なお査読結果により、内容の変更や短縮、投稿区分の変更について、著者に了承を求めることがあります。また文法的修正を行うことがあります。

4 二重投稿の禁止

他誌に投稿中、または発表した原稿を本誌に投稿することは禁止します。

5 著作権

本誌に掲載された論文の著作権および版権は公社)日本義肢装具士協会に帰属し、本協会の承諾なしに他紙に

掲載することを禁じます。なお、論文への著者の責任、および本誌掲載後の論文の著作権の譲渡の確認のため、投稿承諾書(協会ホームページよりダウンロード可)に自筆署名をお願いいたします。

6 掲載論文のリポジトリについて

学協会著作権ポリシーデータベースに、ポリシーを表明していますのでそれに従ってご利用ください。

分類は「ブルー」で査読後論文のみ、出典を記載のうえ、出版社版のPDFを著者個人のWebサイトと所属機関リポジトリへの収載を認めています。著作権を放棄するわけではありませんので、二次利用は認められません。

上記以外で転載許可が必要な場合は、協会HPよりフォームをダウンロードのうえ申請ください。

7 研究倫理

被験者を有する研究は、人権を尊重し、倫理上適切に対応するようお願いいたします。ヘルシンキ宣言、厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、対象者への倫理的な配慮について本文中に記載してください。また、倫理審査を受けて承認されている場合は承認番号を本文中に記載してください。

8 利益相反

利益相反については、厚生労働省の「研究に関する指針について」を参照の上、その有無と内容を本文文末に明記してください。

9 その他

- 1) 他者の著作権または著作権に帰属する資料(文章、図表、写真など)を引用するときは、事前に著者自身がその許可を得て、原典を明記してください。
- 2) 卒業研究を投稿する場合、投稿日現在の所属とし、文末には卒業研究である旨を明記してください。なお、大学の紀要などに投稿された内容は二重投稿となりますのでご注意ください。
- 3) 掲載論文はPDFデータを著者に送付し、原則、別刷りの印刷は行いません。著者が希望する場合は実費となり、著者に請求します。
- 4) 文献情報サービス機関に書誌情報と抄録を提供します。

10 送付先

原稿は電子データとし、件名に「投稿原稿(氏名)」を明記して、5MB以下のファイルサイズにて下記にお

送ってください。お送りいただくデータの種類などの詳細については、執筆要領を参照ください。

PO アカデミー編集部 po@ipcc-pub.co.jp
170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-24-12 4F
(株)アイベック内 PO アカデミージャーナル編集係
電話 03-5978-4067 FAX 03-5978-4068
※公社)日本義肢装具士協会ホームページから投稿
フォーマットをダウンロードのうえ入稿できます。

◆執筆要領◆

1 原稿の分量

原稿は十分に推敲し、読者がわかりやすいように明確かつ簡潔に記述してください。編集委員会から指定があった場合を除いて、分量は次の通りです。

- 1) 「原著」、「症例報告」、「技術報告」、「調査報告」は、本文 8000 字以内（抄録除く、文献含む）、この他に図表（カラー推奨）10 点以内です。
- 2) 「その他」は、本文 4000 字以内（文献含む）、この他に図表 5 点以内です。
- 3) 依頼稿（特集やシリーズなど）の場合は、別途依頼文書にてお知らせいたします。

2 原稿の書式

本文、抄録、著者略歴および図表の書式は次の通りです。A4 判（縦）を使用、上下左右に適切な余白を設定してください。書式は、横書き、40 字×30 行、フォントは明朝体またはゴシック体、文字サイズは 10～12 ポイントとしてください。

3 提出原稿の種類

原稿は電子データとし、件名に「投稿原稿（氏名）」と明記して、5MB 以下のファイルサイズにて E メールでお送りください。送付先については、投稿規定を参照ください。

内訳は次の通りです。

- 1) 投稿承諾書（本協会のホームページからフォームをダウンロードしてご使用ください）
- 2) 本文
1 ページ目：
論文種別、タイトル（和英）、著者名（和英）、肩書（PO、MD、PT など）、所属（和英）および所在地、連絡先（Email）、抄録（300 字以内）、キーワード（3 語まで、名詞形）、筆頭著者会員番号
2 ページ目以降：
本文、図表一覧（図番・表番および題名の一覧）、著者略歴（依頼原稿のみ）

3) 図表（本文とは別ファイル・1 ページに 1 つずつ）

図表には図番・表番および題名をつけてください。また、E メールでの送付が困難な場合は、これらのデジタルデータが入った電子メディアを郵送にて送付ください。

なお、論文掲載時に印刷用に図表のオリジナルファイルの提出を求められることがあります。

4 投稿承諾書

投稿承諾書に筆頭著者の自筆署名をしたものをメール添付、もしくは郵送してください。メール添付の場合は PDF ファイルとしてください。共著者の誓約及び同意に関しては、筆頭著者が責任を有するものとします。

5 本文

上記の原稿の書式にしたがい、行番号・ページ番号を入れて作成してください。

6 抄録

「原著」、「症例報告」、「技術報告」、「調査報告」の投稿には、300 字以内の和文抄録および、キーワード 3 語まで（名詞形）を記載してください。「その他」の投稿では、抄録は不要です。依頼稿（特集やシリーズなど）の場合は、別途依頼文書にてお知らせいたします。

7 著者略歴

依頼稿（特集やシリーズなど）の場合は、筆頭著者の略歴を提出してください。一般投稿の場合は不要です。専門分野に関する事項を中心とし、氏名（ふりがな）を除いて本文 250 文字以内とします。（例示は 250 文字）

義肢 一郎（ぎし いちろう）

1994 年、新日本医療福祉専門学校義肢装具学科卒業。
1997 年、新日本大学医療福祉学部義肢装具学科編入学。
2000 年、同大学卒業。2000 年、(株)新日本義肢製作所。
2001 年、(有)第一義肢装具センター。2004 年、(有)大日本義肢装具製作研究所を設立。自らの義肢使用経験を生かし、主として高位切断および小児切断の臨床に従事し、350 症例の義肢製作を経験。日本義肢装具士協会理事・編集委員、日本義肢装具学会評議員、生活福祉工学会会員、日本臨床動作分析研究会会員。福祉用具専門相談員、2 級義肢技能士。

8 図表一覧

図番・表番および題名の一覧です。

9 図表

本文とは別のファイルに、図表の番号および題名を付

けて、1 ページに1 つずつ貼付けしてください。図、写真および表データは適宜画質を調整してください。

10 デジタルデータのファイル形式

本文、抄録、著者略歴、参考文献、図表一覧は一つにまとめて、Microsoft word ファイルにて提出ください。図は JPEG、TIFF、Microsoft PowerPoint、Word もしくは Excel のファイルにて提出ください。

11 記述形式

1) 文章は常用漢字、新かなづかいを用い、慣用の学術用語および技術用語を使用してください。特に義肢装具関連の用語は、JIS T 0101 福祉関連機器用語集に掲載されている用語を使用してください。

2) 「章」は 1. 2. ～、「節」は 1-1. 1-2. ～、「項」は (1) (2) ～としてください。

3) 図・写真および表は、所定のファイル形式で1 ページに一枚ずつ貼付けしてください。図表の番号は図 1、表 1 とし、タイトル、説明文をつけてください。特に写真は濃淡がはっきりしたものをお使いください。全ての図・写真および表は、所定のデジタルデータで提出してください。

30 巻 1 号よりオンラインジャーナルとなりましたので、図表はカラーでの提出を推奨しております。

4) 単位は原則として国際単位 (SI 単位) を用いてください。(長さ: m、質量: kg、時間: s、力: N、温度: °C、周波数: Hz など)

5) 略語は () 内にフルスペルを記載してください。

6) 引用文献は必要最小限度にとどめ、本文中の該当箇所の上へ引用順に 1) 2) 形で文献番号を入れ、番号順に引用文献の欄に入力してください。

① 雑誌の場合

【著者名: 表題, 誌名, 巻, 最初の頁 - 最後の頁, 発行年.】

(記載例)

1) 児玉真一ほか: 先天性四肢欠損症児に対するバケットシートつきバイスキーの試み, PO アカデミー, 12, 211-215, 2005.

2) Graham LG, et al.: The Northern Ireland troubles and limb loss: a retrospective study, Prosthet Orthot Int, 28, 225-229, 2004.

② 単行本の場合

【著者名 (訳者名): 章名, 書名, 版数, 編者名 (編), 発行所, 引用頁, 発行年.】

(記載例)

1) 丸山 徹ほか: 体幹装具, 装具学, 3 版, 加倉井周一 (編), 医歯薬出版, 109-133, 2003.

2) イダ・ブロムリー (荻原新八郎訳): 四肢麻痺と対麻痺, 2 版, 医学書院, 117-144, 1999.

3) 熊澤孝朗ほか (編): 東洋医学を学ぶ人のために, 医学書院, 24-38, 1984.

③ インターネットの情報についての引用は以下の 3 点のみ認めます。

・公的機関や研究機関などで公表された調査資料や統計など

・大学や研究機関において公表された雑誌論文・学術論文などの資料

・政府や白書などの Web 版

(記載例)

1) 厚生労働省: 補装具費支給制度の概要. https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaihashukushi/yogu/aiyo.html (2016 年 7 月 30 日参照)

12 問い合わせ

投稿規定および執筆要領に関するお問い合わせは、事務局経由で所属支部の編集副委員長または編集委員長までお願い致します。